



2019年5月17日
セントラル野球連盟
パシフィック野球連盟
スカパーJSAT株式会社

3、4月度「スカパー！サヨナラ賞」受賞選手発表

セントラル、パシフィック両リーグが制定する月間「スカパー！サヨナラ賞」(協賛:スカパーJSAT株式会社)の3、4月度受賞選手が決定いたしました。受賞選手には、スカパーJSAT株式会社よりトロフィーと賞金30万円が贈られます。

～ セントラル・リーグ 受賞選手 ～

青木 宣親
(東京ヤクルトスワローズ)
初受賞

青木選手は、4月6日(土)神宮球場で行われた対中日ドラゴンズ2回戦、3対3と同点で迎えた延長12回裏最後の攻撃、2死走者無しの場面で左翼席へ値千金の代打サヨナラ本塁打を放った。

東京ヤクルトは、2回裏に中村選手の本塁打で先制。4回表に本塁打で同点に追いつかれるが、5回裏に3本の長短打を集めて2点を奪い、すぐさま中日を突き放した。しかし、7回表にソロ本塁打で1点差に迫られると、9回表に同点に追いつかれ、延長戦に突入。延長戦では両者互角の戦いを繰り広げ、引き分けムードが漂う延長12回裏、この試合スタメンを外れていた青木選手が代打で登場。強振した打球は左翼席へ飛び込み4時間を超える熱戦に終止符を打った。青木選手のサヨナラ本塁打は、2005年8月26日の対横浜11回戦以来14年ぶり2本目。また、これが自身初の代打本塁打となった。

～ パシフィック・リーグ 受賞選手 ～

中田 翔
(北海道日本ハムファイターズ)
初受賞

中田選手は、3月29日(金)札幌ドームで行われた対オリックス・バファローズ1回戦、3対3と同点で迎えた延長10回裏1死満塁の場面、左中間へ劇的なサヨナラ満塁本塁打を放ち、チームに4年ぶりの開幕戦勝利をもたらした。

日本ハム打線は、オリックスの山岡投手に7回まで1点に抑えられるが、1対3の8回裏に、近藤選手のタイムリーで同点に追いつき、試合は延長戦に突入した。

追いついた勢いそのまま迎えた10回裏、1死3塁のチャンスを作ると、オリックスベンチは2者連続で申告敬遠の満塁策を取り、4番の中田選手との勝負を選択。次打者席にいた中田選手は、これを見て気合が入った。カウント1-1からの3球目を打ち上げるとレフトファウルゾーンへの大飛球を放つが、オリックスのレフト小田選手は犠飛とにならないよう捕球せずファウルとなった。球場のボルテージが最高潮に達した中、カウント2-2からの5球目を、今度は左中間スタンドへ豪快に叩き込んだ。開幕戦でのサヨナラ満塁本塁打は史上3人目の快挙。開幕戦延長戦の満塁本塁打は史上初。中田選手のサヨナラ安打は5本目となった。

月間「スカパー！サヨナラ賞」は、月間を通じて最もインパクトのあるサヨナラ打等を放った選手に贈られる賞として2012年に制定されました。スカパー！は、2006年シーズンから「プロ野球セ・パ両リーグ公式戦全試合、プレイボールからゲームセットまで放送」(※トップ&リレー、録画放送を含む)を掲げており、「試合終了最後の1球まで真剣勝負をお届けするスカパー！」から多くのファンに、プロ野球中継最大の魅力を伝えることができ、それがプロ野球界発展の一助となると考え、本賞へ協賛しています。また、同様の趣旨のもと2009年シーズンから、レギュラーシーズンを通じて最も劇的なサヨナラ本塁打、またはサヨナラ安打等を放った選手に贈られる賞として「スカパー！ドラマティック・サヨナラ賞 年間大賞」を制定しています。





Nippon Professional Baseball Organization

Hp: npb.jp



(参考)過去の受賞選手

【月間スカパー！サヨナラ賞】

| 2012年度 | | |
|--------|--------------|------------------|
| 受賞月 | セントラル・リーグ | パシフィック・リーグ |
| 3、4月度 | 中村 紀洋 (DeNA) | 田中 賢介 (日本ハム) |
| 5月度 | 森野 将彦 (中日) | A.バルディリス (オリックス) |
| 6月度 | 和田 一浩 (中日) | M.ホフパワー (日本ハム) |
| 7月度 | 石原 慶幸 (広島) | 柘田 慎太郎 (楽天) |
| 8月度 | 阿部 慎之助 (巨人) | 柳田 悠岐 (ソフトバンク) |
| 9月度 | 新井 良太 (阪神) | 松井 稼頭央 (楽天) |

| 2015年度 | | |
|--------|--------------|----------------|
| 受賞月 | セントラル・リーグ | パシフィック・リーグ |
| 3、4月度 | 平田 良介 (中日) | 松田 宣浩 (ソフトバンク) |
| 5月度 | 福留 孝介 (阪神) | 中川 大志 (楽天) |
| 6月度 | 井端 弘和 (巨人) | 吉田 裕太 (ロッテ) |
| 7月度 | 藤井 淳志 (中日) | 中村 剛也 (西武) |
| 8月度 | 坂本 勇人 (巨人) | 柳田 悠岐 (ソフトバンク) |
| 9月度 | 中村 悠平 (ヤクルト) | B. レアード (日本ハム) |

| 2013年度 | | |
|--------|--------------|----------------|
| 受賞月 | セントラル・リーグ | パシフィック・リーグ |
| 3、4月度 | 福留 孝介 (阪神) | 松田 宣浩 (ソフトバンク) |
| 5月度 | 畠山 和洋 (ヤクルト) | 浅村 栄斗 (西武) |
| 6月度 | M. マートン (阪神) | 高橋 信二 (オリックス) |
| 7月度 | 丸 佳浩 (広島) | 嶋 基宏 (楽天) |
| 8月度 | 長野 久義 (巨人) | 浅村 栄斗 (西武) |
| 9月度 | 石原 慶幸 (広島) | 片岡 治大 (西武) |

| 2016年度 | | |
|--------|--------------|----------------|
| 受賞月 | セントラル・リーグ | パシフィック・リーグ |
| 3、4月度 | 杉山 翔大 (中日) | 吉村 裕基 (ソフトバンク) |
| 5月度 | 坂本 勇人 (巨人) | 井口 資仁 (ロッテ) |
| 6月度 | 鈴木 誠也 (広島) | B. レアード (日本ハム) |
| 7月度 | 筒香 嘉智 (DeNA) | B. レアード (日本ハム) |
| 8月度 | 脇谷 亮太 (巨人) | 森 友哉 (西武) |
| 9月度 | ギャレット (巨人) | 細谷 圭 (ロッテ) |

| 2014年度 | | |
|--------|----------------|----------------|
| 受賞月 | セントラル・リーグ | パシフィック・リーグ |
| 3、4月度 | B.エルドレッド (広島) | A.ジョーンズ (楽天) |
| 5月度 | 梵 英心 (広島) | 加藤 翔平 (ロッテ) |
| 6月度 | 嶺井 博希 (DeNA) | 今宮 健太 (ソフトバンク) |
| 7月度 | 福留 孝介 (阪神) | 斉藤 彰吾 (西武) |
| 8月度 | J. ロペス (巨人) | 田村 龍弘 (ロッテ) |
| 9月度 | T. ブランコ (DeNA) | 松井 稼頭央 (楽天) |

| 2017年度 | | |
|--------|---------------|-------------------|
| 受賞月 | セントラル・リーグ | パシフィック・リーグ |
| 3、4月度 | 鶴久森 淳志 (ヤクルト) | 聖澤 諒 (楽天) |
| 5月度 | 荒木 貴裕 (ヤクルト) | 駿太 (オリックス) |
| 6月度 | 亀井 善行 (巨人) | 福田 秀平 (ソフトバンク) |
| 7月度 | 大松 尚逸 (ヤクルト) | J. アマダー (楽天) |
| 8月度 | 宮崎 敏郎 (DeNA) | 栗山 巧 (西武) |
| 9、10月度 | 安部 友裕 (広島) | A. デスパイネ (ソフトバンク) |



Nippon Professional Baseball Organization

Hp: npb.jp



(参考)過去の受賞選手

【月間スカーパー！サヨナラ賞】

| 2018年度 | | |
|--------|-------------|-----------------|
| 受賞月 | セントラル・リーグ | パシフィック・リーグ |
| 3、4月度 | 下水流 昂(広島) | 森 友哉(西武) |
| 5月度 | 山下 幸輝(DeNA) | 清田 育宏(ロッテ) |
| 6月度 | 山田 哲人(ヤクルト) | 上林 誠知(ソフトバンク) |
| 7月度 | 下水流 昂(広島) | 山下 斐紹(楽天) |
| 8月度 | 鈴木 誠也(広島) | Y.グラシアル(ソフトバンク) |
| 9、10月度 | 上田 剛史(ヤクルト) | 中島 宏之(オリックス) |

(参考)過去の年間大賞 受賞選手

【スカーパー！ドラマティック・サヨナラ賞 年間大賞】

| 受賞年 | セントラル・リーグ | パシフィック・リーグ |
|--------|-------------|----------------|
| 2009年度 | 亀井 義行(巨人) | 井口 資仁(ロッテ) |
| 2010年度 | 天谷 宗一郎(広島) | 小久保 裕紀(ソフトバンク) |
| 2011年度 | 長野 久義(巨人) | 松田 宣浩(ソフトバンク) |
| 2012年度 | 和田 一浩(中日) | 中田 翔(日本ハム) |
| 2013年度 | 長野 久義(巨人) | 浅村 栄斗(西武) |
| 2014年度 | 福留 孝介(阪神) | 松田 宣浩(ソフトバンク) |
| 2015年度 | 雄平(ヤクルト) | 柳田 悠岐(ソフトバンク) |
| 2016年度 | 鈴木 誠也(広島) | 吉村 裕基(ソフトバンク) |
| 2017年度 | 宮崎 敏郎(DeNA) | 栗山 巧(西武) |
| 2018年度 | 下水流 昂(広島) | 森 友哉(西武) |

